

眼形成・眼窩・涙道外科を受診している患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され、研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく、個人情報の開示を希望される場合、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

記

研究課題名	甲状腺眼症の診療実態と治療成績に関する多施設共同観察研究
研究機関の長(試料・情報の管理責任者)	愛知医科大学病院 病院長 天野哲也
研究責任者	(所属) 眼形成・眼窩・涙道外科 (職名) 教授(特任) (氏名) 高橋靖弘
研究の対象となる方	2000年4月から2025年10月までに甲状腺眼症と診断された患者さん
研究期間	研究実施承認日 ~ 2034年3月31日
研究目的及び利用方法	<p>〔研究目的〕</p> <p>本研究の目的は、全国の甲状腺眼症専門施設における診療の現状を明らかにし、治療成績(新規治療薬テプロツムマブを含む)の有効性・安全性を検討することです。特に、テプロツムマブと従来のステロイドパルス療法との治療効果および安全性を比較検討し、各治療法の適応や使い分けに関する知見を得ることを目的としています。さらに、人工知能(AI)診療支援システムを構築し、多施設の診療データを用いてその有効性・汎用性を評価します。</p> <p>〔利用方法〕</p> <p>診療情報の収集目的で、カルテを利用します。またCTもしくはMRI画像も確認します。本研究は既存の診療記録を用いた後ろ向き観察研究であり、新たな検査や介入は行いません。</p> <p>〔外部への試料・情報の提供〕</p> <p>試料・情報は個人が特定できないようにし、電子的配信によりオリンピア眼科病院へ提供します。</p> <p>〔外部への提供開始日〕</p> <p>研究実施承認後</p>
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	<p>試料：非該当</p> <p>情報：診療録(カルテ)から、年齢、性別、診断名、病期、治療内容、検査結果、治療結果等に加え、画像データを取得します。</p>
提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	オリンピア眼科病院 副院長 神前あい
試料・情報を利用す	研究代表者：オリンピア眼科病院 副院長 神前あい

<p>る学外の者</p>	<p>解析責任者：オリンピア眼科病院 副院長 神前あい  共同研究機関および研究責任者：  埼玉医科大学総合医療センター 教授 小幡博人  神戸海星病院 副院長 眼科・アイセンター長 安積淳  京都府立医科大学眼科学 講師 渡辺彰英  国際医療福祉大学熱海病院 眼科部長 後関利明  愛知医科大学病院眼形成・眼窩・涙道外科 教授 高橋靖弘  大阪回生病院眼科 医員 三村真士  大阪公立大学大学院医学系研究科眼科学 講師 田上瑞記  大阪大学大学院医学系研究科 眼科学 助教 北口善之  九州大学医学研究院眼病態イメージング講座 准教授 秋山雅人</p>
<p>試料・情報の利用又は提供を希望しない場合</p>	<p>本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2030年1月31日までに電話により下記問い合わせ先まで申し出てください。</p>
<p>外国への試料・情報の提供</p>	<p><b>非該当</b></p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>愛知医科大学病院 眼形成・眼窩・涙道外科  担当者：(職名) 教授 (特任) (氏名) 高橋靖弘  〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1  電話 0561-62-3311 (内線 12314)</p>